# あのひの 60 ひの

町制60周年記念連載

今年は日野町制が施行されて60周年を迎える記念イヤー。というわけで、同じく60年間まちの出来事を伝え続けてきた歴代の「広報ひの」からあのころを振り返っちゃいます！

## 04 根雨のまちなかが一番盛り上がる一日

広報ひの 平成7年 No.498 7月号
ひのちょう
■発行・日野町役場 〒689-45 鳥取県日野郡日野町根雨101 ☎(0859)72-0331・FAX72-1484 ■編集・企画室 ■印刷・株式会社高下印刷

夏だ！ねう祭り！

七月十五日、恒例のねう祭りが行われ根雨の町は多くの人で夜までにぎわいました。

恒例の演芸には町内の自治会や職場などから、昨年より多いその団体が参加して町中を踊り祭りに花を添えました。

また、今年はじめてブッシュバード（青年協議会、佐々木幸人会長）のメンバーがこの日のために練習してきた宝仏おろし太鼓を披露し町中に威勢のいい太鼓の音が鳴り響きました。

今年は舞台でのイベントの変わりに、根雨の町をまわるクイズラリーが開かれました。子どもたちなどたくさん参加し、三人でチームを組んだ（金谷恵里子さん、山形泉さん、竹田育子さん）の根雨高校の生徒が優勝しました。

また、根雨下町駐車場では、ウナギつかみや金魚すくい、歌謡ショーなども開かれたり、本通りには数多くの屋台がズラリと並びました。

最後に根雨の町の夜空に大輪の花火が打ち上がり祭りは最高の盛り上がりとなりました。

（関連記事は、七ページに続く）

根雨4区自治会のブンブンビート阿波踊り、踊りも元気いっぱい

1995年/7月号

今年もこの日がやってくる。根雨のまちなかを踊りの列が練り歩き、花火が夜空を染め上げる―。8月に開催される黒坂納涼祭りとともに、日野町の夏の風物詩の一つ。今年のねう祭りの模様は来月号で紹介します。お楽しみに！

### 踊りだけじゃない！多彩な催しの数々

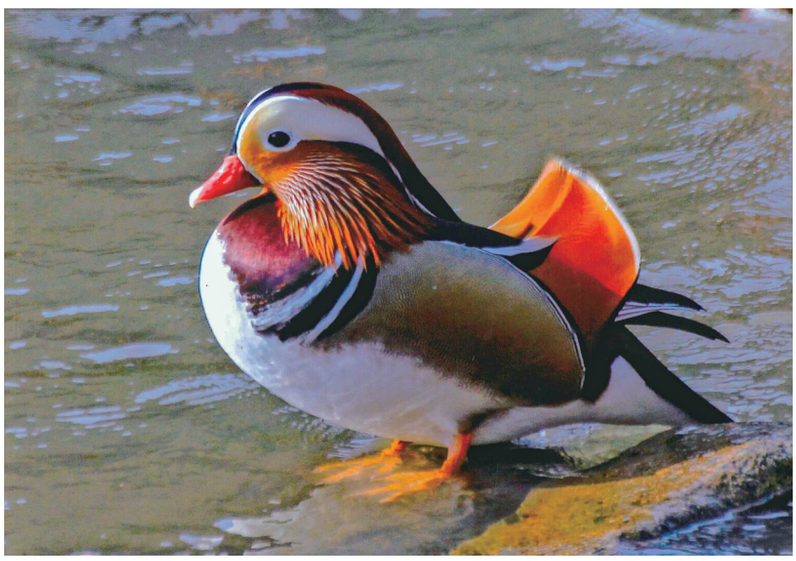
▶1982年/7月号
▼1992年/7月号

広報ひの 平成4年 No.402 7月号
手造りいかだレースで特別賞

祭りを盛り上げようと、町商工会青年部が呼びかけ、いかだレースが行われたことも。ほかにもミスねう祭りコンテストをはじめ、さまざまな催しが。町制60周年にあたる今年は、どんな盛り上がりをみせるのでしょうか。

## オシドリにゅ～す VOL.259

### ～もふもふ～



じっくりご覧あれ。この形、色、誰が作った？

【撮影者】長尾眞彦さん（岡山市）

下校中の小学生が、「ツバメの赤ちゃんが生まれた」と話していました。赤ちゃん誕生のニュースはいつ聞いてもうれしいですね。日野町では、時期的に無理でしょうが、どこかでオシドリの赤ちゃんを見た人はいませんか。一度会ってみたいものです。

この4月に、「よちよちもふもふ　オシドリの赤ちゃん」という写真集が出版されました。著者は、大橋弘一さん。撮影場所は北海道札幌。時期は春から夏。オシドリ親子の大冒険が記録されています。校庭にあるハルニレの大木での子育て、水辺まで散歩する親子の姿は感動です。

「よちよちもふもふ」という言葉が似合うオシドリの赤ちゃん。いつも親鳥に見守られています。ぜひ、図書館で手に取ってみてください。

【連絡先】オシドリグループ事務局　森田（電話72-0271）

広報ひの 7 2019 No.786
●発行／日野町役場　〒689-4503　鳥取県日野郡日野町根雨101　TEL（0859）72-0331　FAX72-1484
●編集／企画政策課　●印刷／株式会社高下印刷
●ホームページ　http://www.town.hino.tottori.jp/
●電子メール　info@town.hino.tottori.jp

日野町 Facebook
今すぐ、ページに「いいね！」しよう。